

在宅医療・介護連携推進事業について

厚生労働省老健局老人保健課

地域包括ケアシステム（在宅医療・介護連携）の推進

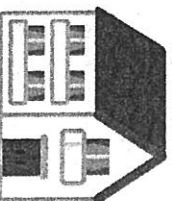
自宅で最期を迎えることを希望する人は半数を超え、延命のみを目的とした医療は行わず自然にまかせることを希望する人は9割を超える（H24高齢者の健康に関する意識調査、内閣府）。しかし、いずれも希望とおりになっていない現状がある。そのため、誰もが人生の最期を希望とおりを迎えるためには、在宅療養を支える医療・介護関係者の一層の連携が重要となる。

- ・ 入院前から退院後までの状態を把握しているかかりつけ医がいる
- ・ 退院後すくに必要なサービスが導入される

在宅⇔病院のスムーズな移行

- ・ 在宅療養をサポートする基盤があり、関係者どうしのつながりが緊密
- ・ テータ分析や医療機関との連携といった役割を都道府県が積極的に担い、市町村の後方支援をする

在宅医療・介護の体制・その他



- ・ 認知症や障害、独居等の状況に関わらず、医療が必要な状態になっても安心して地域で生活できる
- ・ 在宅で療養する本人だけでなく、家族も不安なく日常生活を送ることができる

心理的負担のない日常生活・療養

急変時の冷静な対応

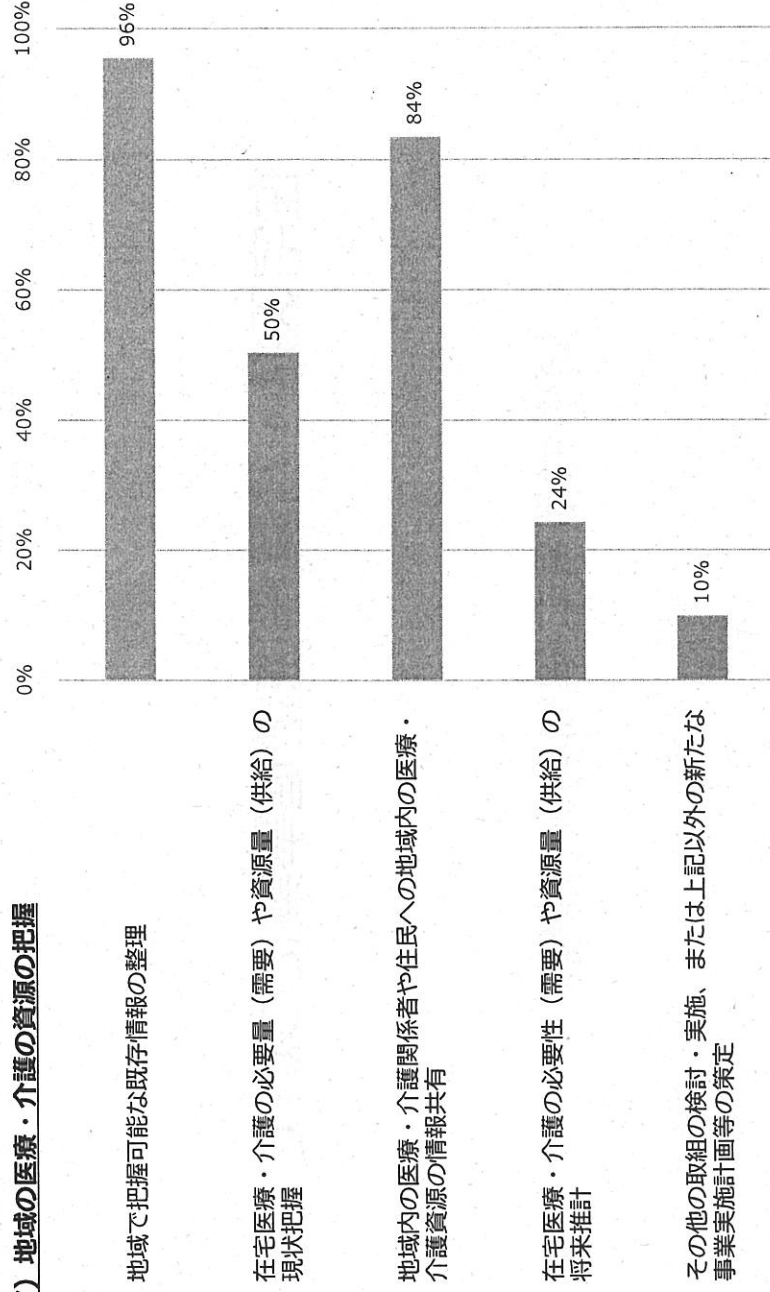
- ・ 自宅のみならず、高齢者施設等での看取りなど、「病院での死」以外の選択が自由にできる
- ・ 不必要な救急搬送、望まない延命治療につなげない
- ・ 平常時から看取りについて本人と家族が話し合いACPを準備している

「病院での死」以外の看取り

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを精進することができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供することが重要

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況①(n=1,734 複数回答)

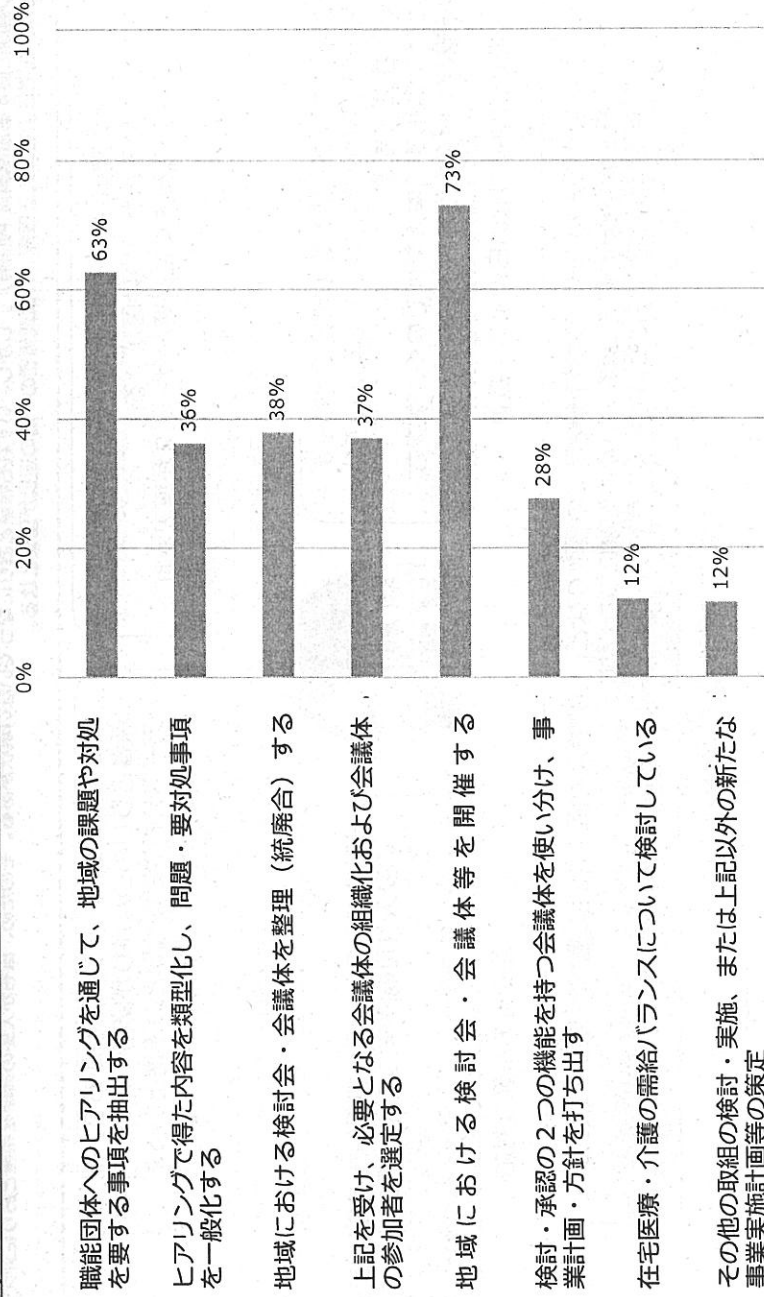
(ア) 地域の医療・介護の資源の把握



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況②(n=1,734 複数回答)

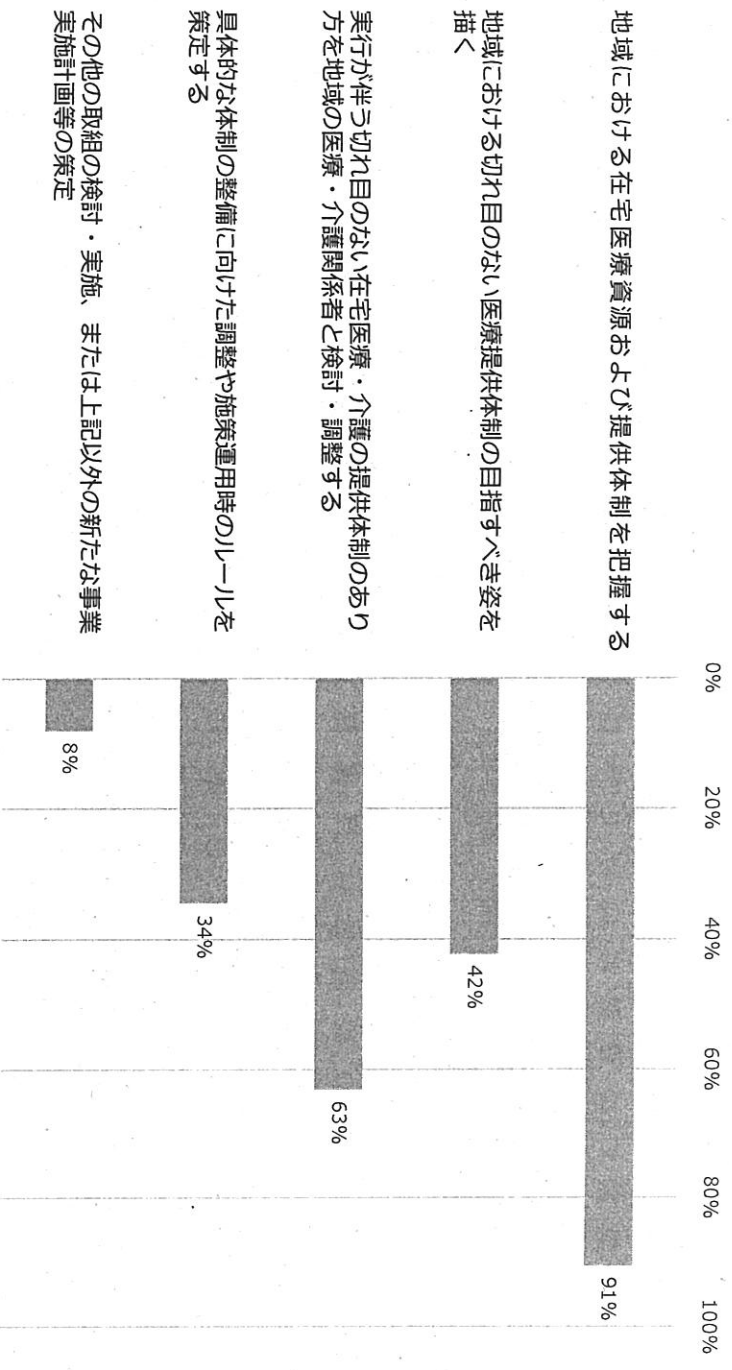
(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況③ (n=1,734 複数回答)

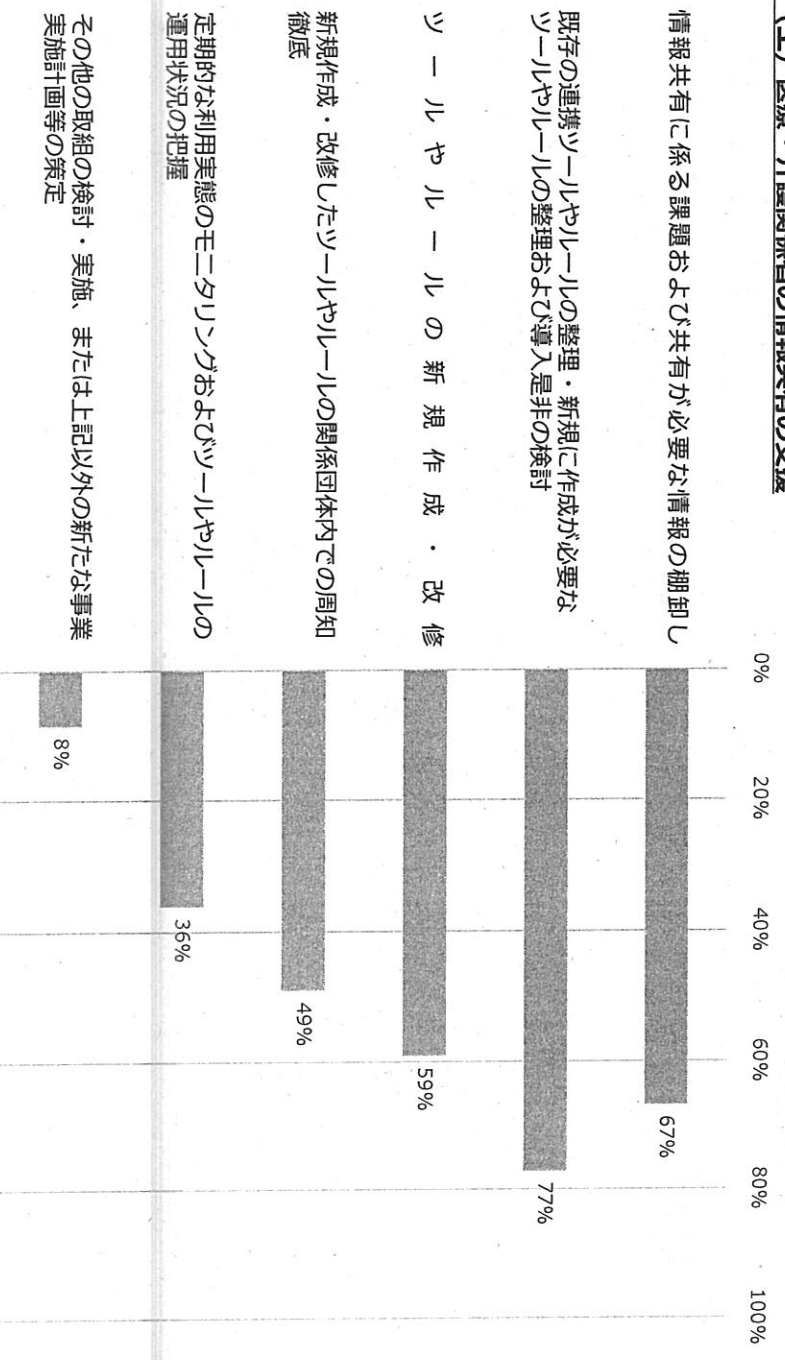
(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況④ (n=1,734 複数回答)

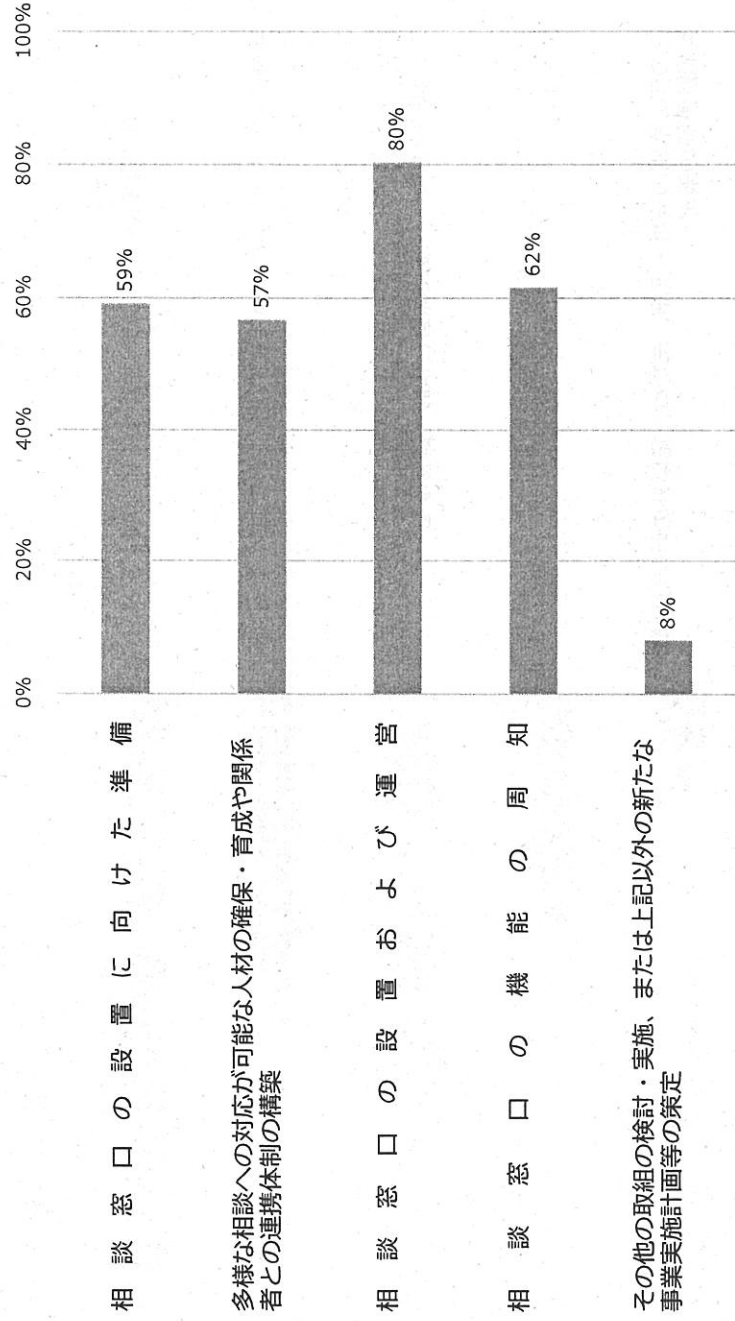
(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況⑤ (n=1,734 複数回答)

(オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

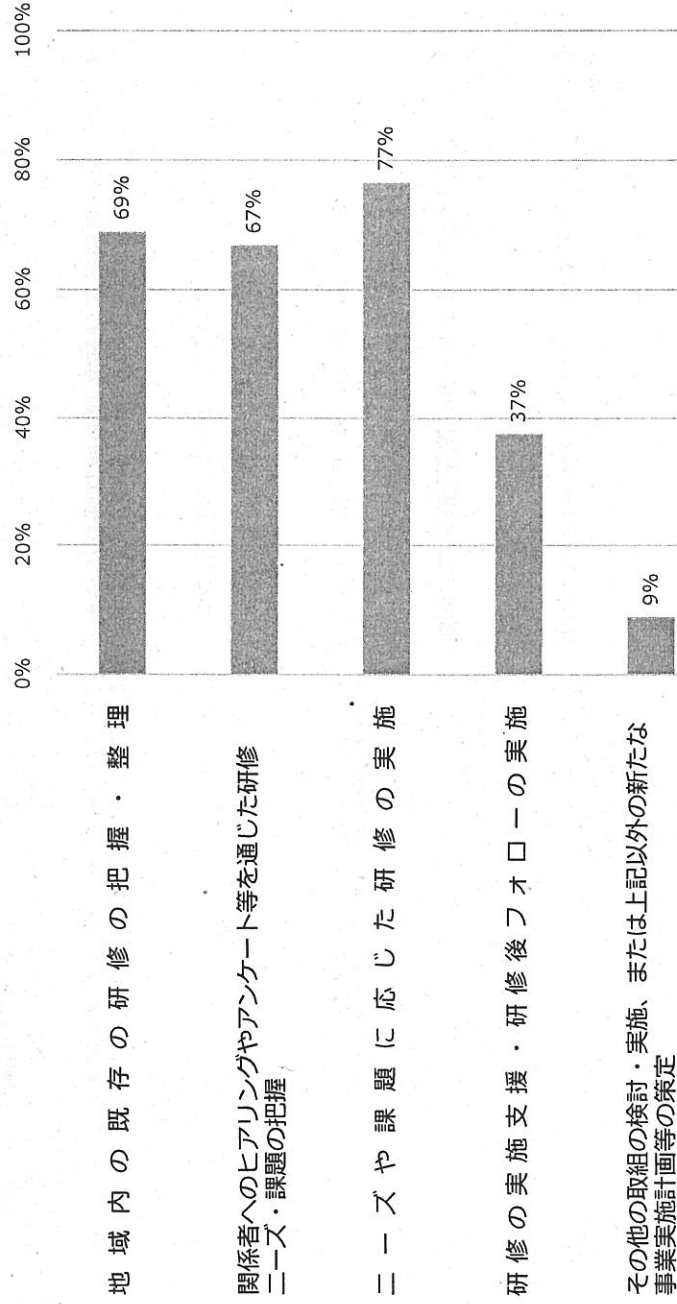


出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (選報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

12

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況⑥ (n=1,734 複数回答)

(カ) 医療・介護関係者の研修

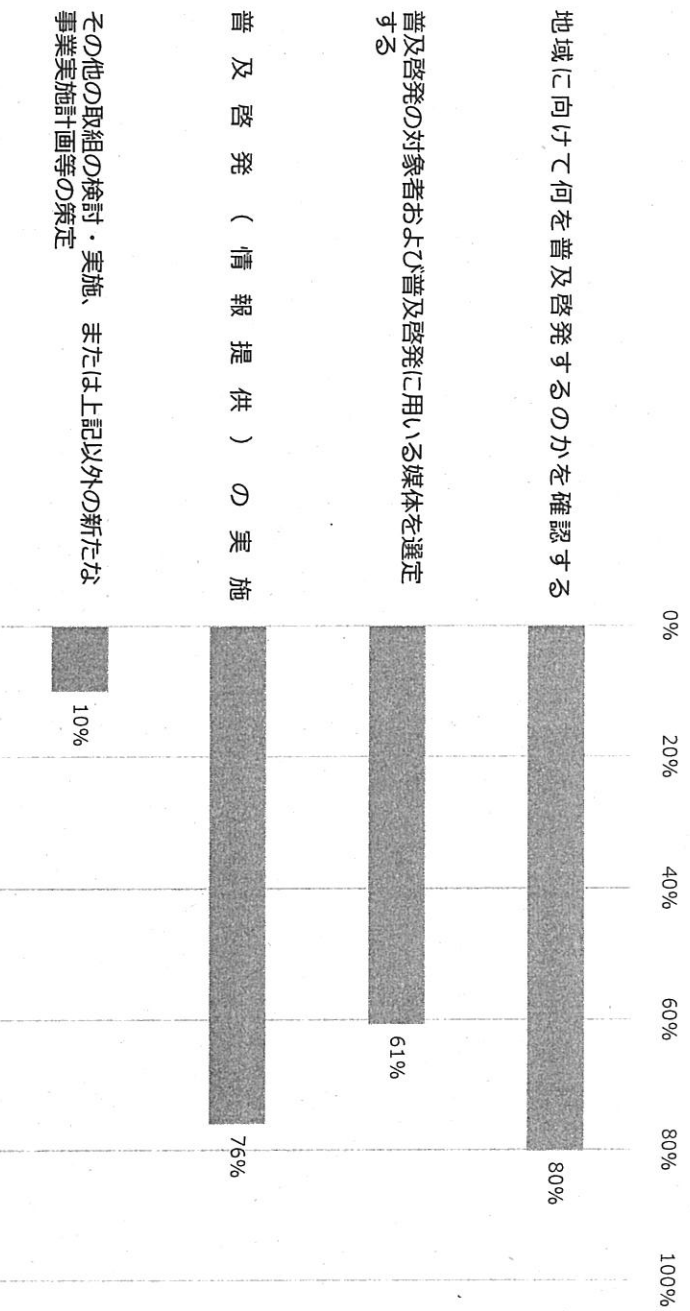


出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (選報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

13

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況⑦(n=1,734 複数回答)

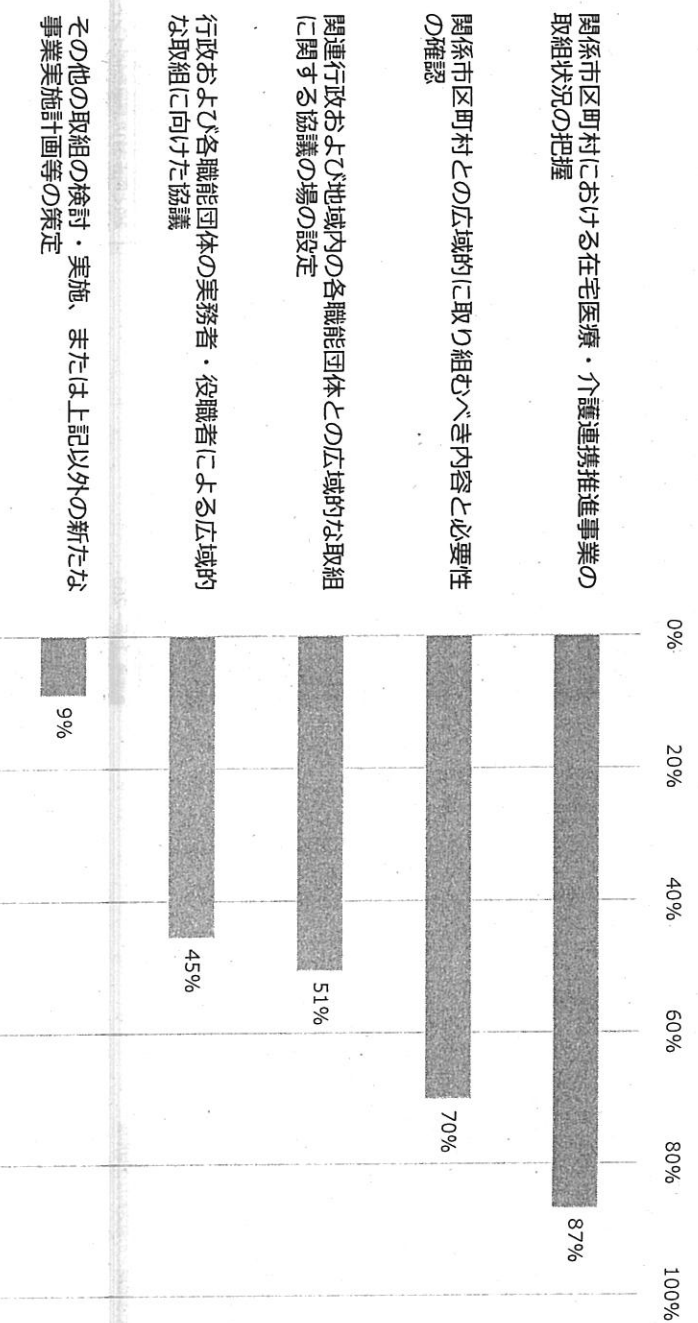
(甲) 地域住民への普及啓発



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

在宅医療・介護連携推進事業の事業項目別の進捗状況⑧(n=1,734 複数回答)

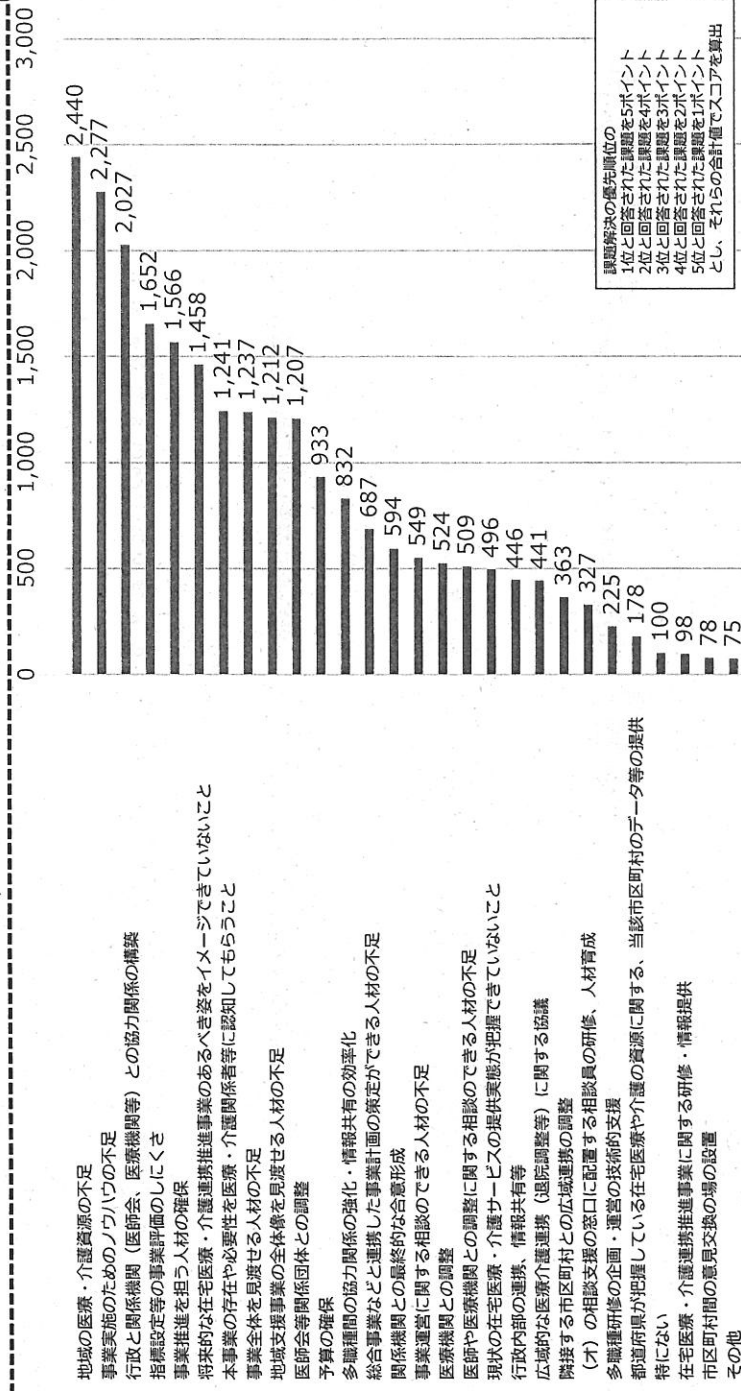
(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

在宅医療・介護連携推進事業の課題(n=1,734 最大5項目優先順位回答)

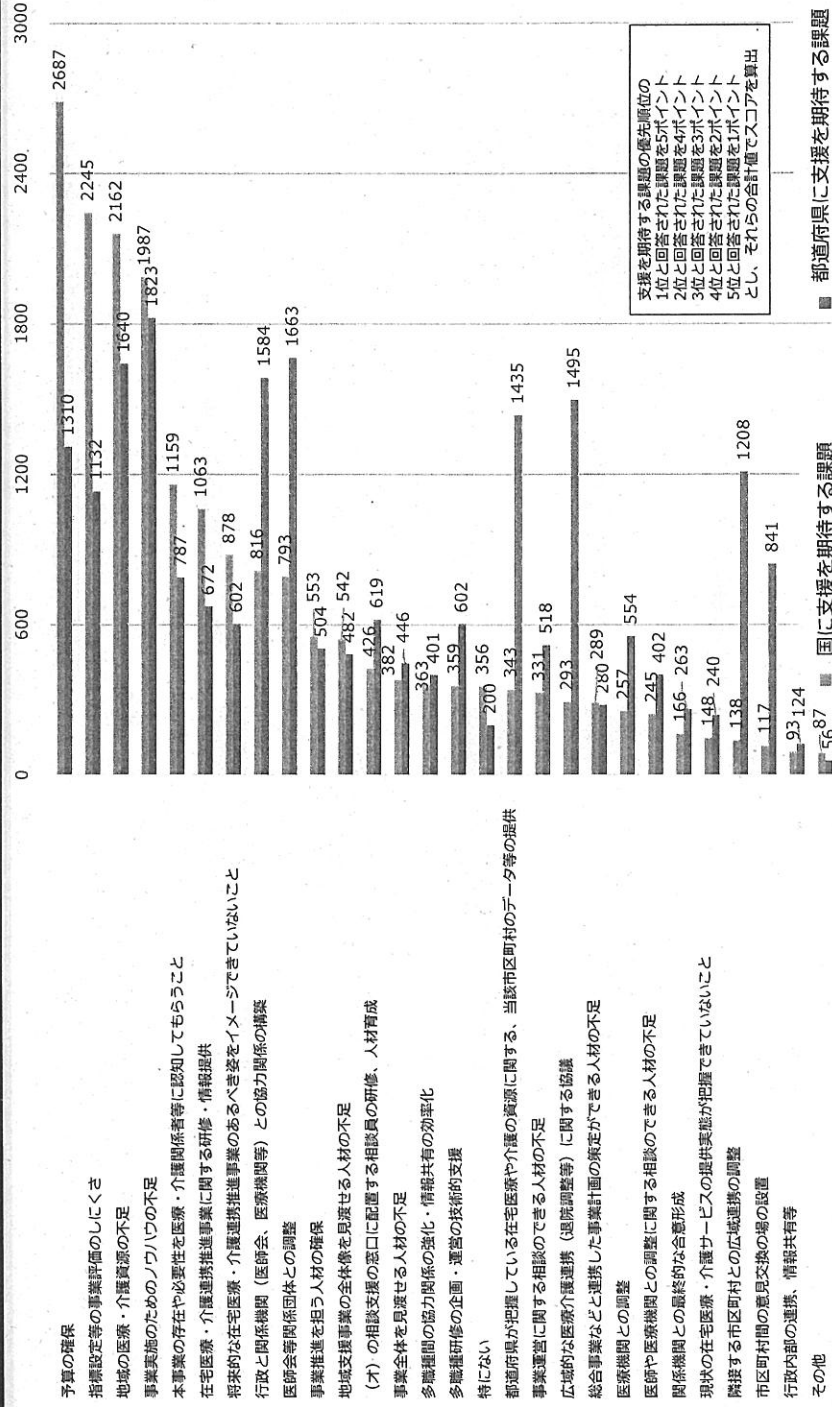
在宅医療・連携推進事業の課題については、「事業実施のためのノウハウの不足」、「指標設定等の事業評価のしにくさ」、「将来的な在宅医療・介護連携推進事業のあるべき姿をイメージできていないこと」等の回答が多かった。



課題解決の優先順位の
1位と回答された課題を5ポイント
2位と回答された課題を4ポイント
3位と回答された課題を3ポイント
4位と回答された課題を2ポイント
5位と回答された課題を1ポイント
とし、それらの合計値でスコアを算出

出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業(速報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所) 22

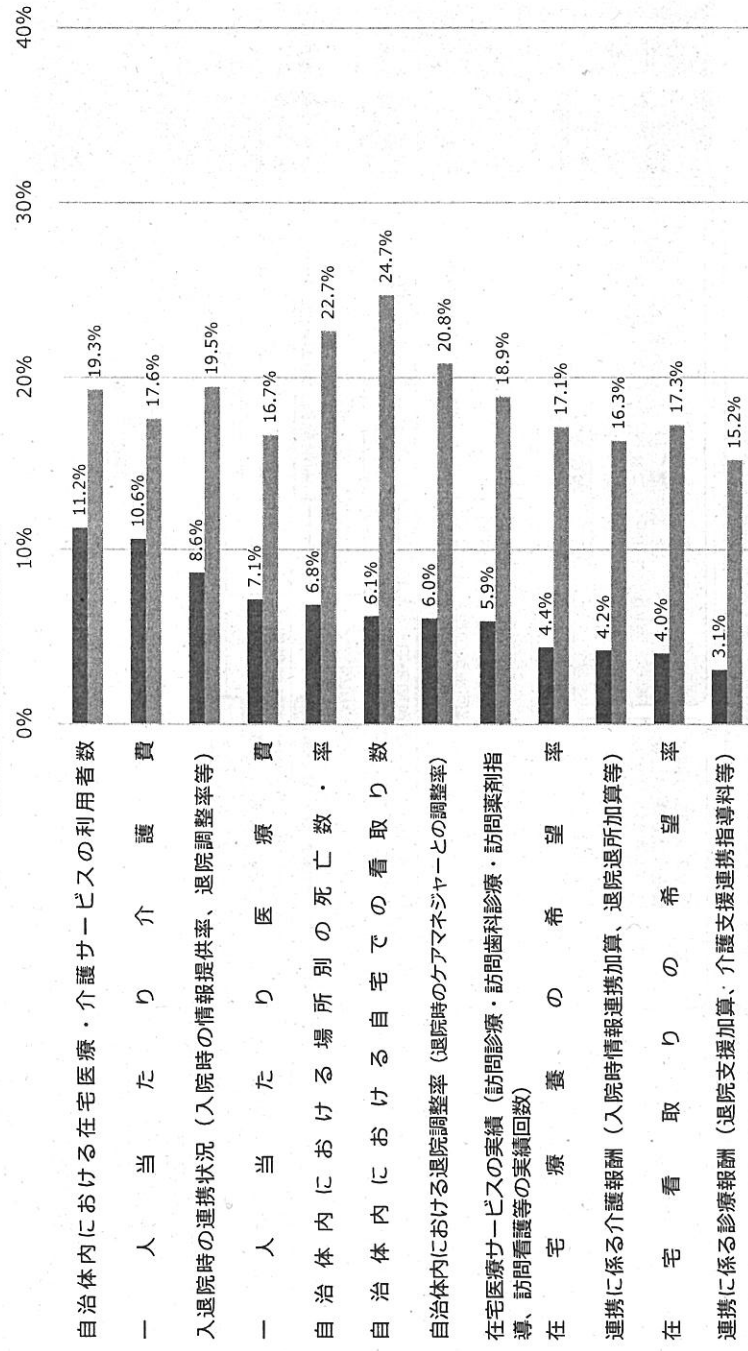
在宅医療・介護連携推進事業において支援を期待する課題(n=1,734 最大5項目優先順位回答)



支援を期待する課題の優先順位の
1位と回答された課題を5ポイント
2位と回答された課題を4ポイント
3位と回答された課題を3ポイント
4位と回答された課題を2ポイント
5位と回答された課題を1ポイント
とし、それらの合計値でスコアを算出

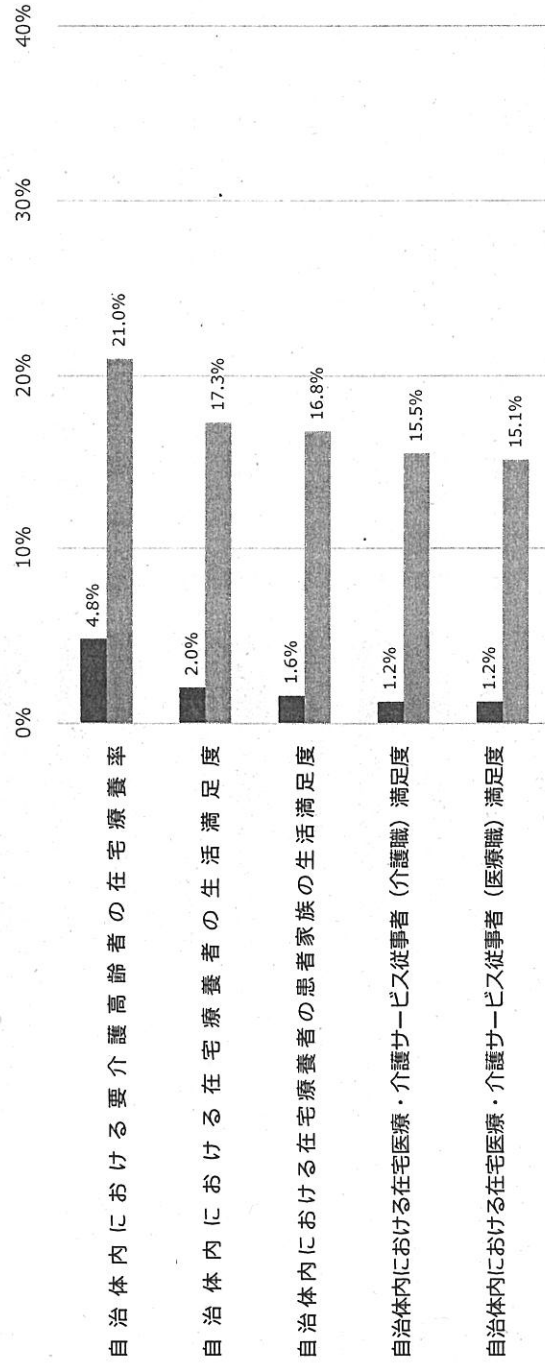
出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業(速報値)
(平成30年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所) 23

プロセス指標



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)

アウトカム指標



出典 地域包括ケアシステムにおける在宅医療・介護連携推進事業のあり方に関する調査研究事業 (速報値)
(平成30年度老人保健事業推進等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)